

聞こえにくい

高齢者に寄り添う

補聴器&聴覚補助機器メーカー

加齢性難聴による困りごとを解決してくれる信頼のメーカーをご紹介します。

田中智子 うぐいす補聴器 代表

聞こえにくさを抱える
高齢者にやさしさを
届けるメーカーたち

補聴器の販売・調整および訪問サポートを行う「うぐいす補聴器」代表の田中智子です。

本誌の連載「補聴器装着サポートガイド」では、聞こえにくい高齢者に対する補聴器や周辺機器に関する情報をお伝えしてきましたが、ここではお薦めメーカーを具体的に紹介します。

補聴器は、海外のメーカーが多いことが知られています。一般的に製品の研究開発は、ユーザーが多いほど発展していきます。補聴器も例外ではなく、特にヨーロッパの補聴器のユーザー数は日本に比べ格段に多く、それゆえ研究開発も進んでいます。

今回ご紹介する「オーティコン」「フォナック」「シグニア」は、その中でも創業から長い歴史と信頼を誇るメーカーで、世界基準の最先端の技術が詰め込まれた製品を日本でも古くから販売しています。

一方、「コミュニケーション」は日本生まれですが、世界初の卓上型対話支援システムで聴覚のサポートをする機器です。アメリカの脳科学の関連の学会でも「コミュニケーション」を使った研究発表が行われました。

これらのメーカーは、いずれも難聴の高齢者に寄り添った機器の開発に力を入れており、ユーザーに対してやさしい製品を世に送り出し続けています。利用者さんが補聴器や周辺機器の購入を検討される際には、ぜひ参考にしてください。

紹介メーカー／資料請求・問い合わせ先

オーティコン
デマント・ジャパン株式会社
「オーティコン補聴器」コンタクトセンター
TEL: 0120-1133-21
受付時間：9:30～17:30（土日祝日を除く）

コミュニケーション
ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社
TEL: 0120-033-553
受付時間：9:30～18:00（土日祝日を除く）

フォナック
ソノヴァ・ジャパン株式会社
個人のお客様窓口 TEL: 0120-06-4079
法人のお客様窓口 TEL: 0120-04-4079
受付時間：9:00～17:30（土日祝日を除く）

シグニア
シバントス株式会社
「シグニア補聴器」お客様コールセンター
0800-888-0303
TEL: 046-289-0303 FAX: 046-407-1133
受付時間：9:00～17:00（土日祝日を除く）



ブレインヒアリングで自然な音を届ける
脳の働きから聞こえを考えて作られた補聴器

オーティコン

創業110余年を誇るデンマークのメーカー、オーティコンは「難聴による制限のない世界」を使命に掲げ、補聴器の技術開発を行っています。

オーティコンの「ブレインヒアリング」の考え方は、脳の自然な動きをサポートするというものです。最新補聴器「モア」は、脳にあらゆる音の情景を届け、周囲360度の音を聴力に合わせて最適な形に整えて届けるアプローチを実現。「モア」は高度な人工知能DNNを補聴器本体に搭載し、国際的な賞も複数受賞しています。

オーティコンは取扱店を全国に網羅、困りごとに電話相談が可能なコンタクトセンターも構えています。



oticon
life-changing technology



人生をアクティブに
自然で快適な聞こえと多彩な機能を兼ね備える

フォナック

今年創立75周年を迎えたフォナックは、スイスに拠点を置く聴覚機器およびワイヤレス通信機器のリーディングカンパニー。聴覚に特化した専門技術と聴覚ケアの専門家との強い協力関係のもと、世界中の人々の豊かな聞こえをサポートしています。

新製品「フォナック オーデオ ライフ」は、長年、補聴器の防水対策を研究してきたフォナックがたどり着いた、フォナック初*1のウォータプルーフ*2充電式補聴器。

自然で快適な聞こえと便利な機能も兼ね備え、人生をアクティブに楽しむ方々のライフスタイルに最適です。

*1 2022年7月現在（当社調べ）
*2 水深最大 50 cmまで



PHONAK
life is on



明瞭化された優しい言葉で
聞こえにくい人とのコミュニケーションを実現する

コミュニケーション

2012年より高齢者の「聞こえ」の問題に向き合い「ヒアリングフレイル（聞こえの虚弱）予防」をテーマに課題解決に取り組んでいるユニバーサル・サウンドデザイン株式会社。2013年に対話支援システム「コミュニケーション（comuoon）」を開発し、聞こえの大切さの理解の普及活動を続けています。

「コミュニケーション」は、マイクを通した音声を高精細化する独自システムを用い、大きな声ではなく声の解像度をあげるテクノロジーを活用し、言葉が聞こえにくい人の耳に届けることができます。大きな声を出さずに聞こえにくい高齢者とのコミュニケーションが可能になると高い評価を得ています。現在、自治体窓口や医療機関、教育機関、介護施設など、全国5千件以上の施設に導入されています。

comuoon
COMMUNICATION SUPPORT SYSTEM



雑音を抑えて声を際立たせ
言葉を聞き取りやすくする

シグニア

1878年にシーメンス氏が難聴者向けの特別な電話受信機を発明して以来、数多くの補聴器で難聴者をサポートしてきたシーメンス。その歴史を引き継ぎながら、2016年にブランド名をシーメンスからシグニアに変更しました。

高齢者でも取り扱いが簡単な充電式補聴器が数多くそろっており、またデザイン性が高い補聴器が多いのも特徴です。イヤフォンのような見た目の補聴器や、アクセサリのような補聴器など、「自ら着けたい・着けるのが楽しくなる」補聴器であることにもこだわっています。

また、雑音を抑えて人の声がしっかりと聞こえるよう、自動的に調整する機能を搭載、日本語の聞き取りやすさも追求しています。

signia

